

## 事業概略書

事業名	精神障害者の自立した地域生活を推進し、家族が安心して生活できるようにするための、効果的な家族支援等の在り方に関する調査研究
事業目的	社会的な支援が不足する中で、多くの精神障がい者が自身の希望にそった生活を送ることができず、家にひきこもっている人も多い。家族は高齢化や経済状況の悪化などの困難を抱えつつ、支援者としての役割を担い続けている実態がある。本事業では、精神障がい者の家族の実体験にもとづき、家族の置かれている状況を明らかにし、家族への支援システムをいかに構築していくかを提案する。また、制度についてわかりやすく解説した「精神障がい者と家族に役立つ社会資源ハンドブック」を発行・配布し、さまざまな社会資源の活用を促進する。
事業概要	<p>1 家族支援に関する調査研究（アンケート調査）の実施 47都道府県の精神障がい者家族会連合会に所属する家族会員9,320名を対象にアンケート調査を実施した。その結果を報告書にまとめ、7,000部を下記ハンドブックとともに配布した。 本事業実施にあたっては、有識者・家族による検討委員会を設置し、調査票の作成、結果の分析、報告書の作成を行った。</p> <p>2 「精神障がい者と家族に役立つ社会資源ハンドブック」の配布7,000部作成し、家族会をはじめ、精神保健・医療・福祉関係機関に配布した。</p>
事業実施結果及び効果	<p>1 家族支援に関する調査研究により、精神障がい者の家族が直面する困難について明らかにすることができた。今後、課題の解決に向けた提言を行うとともに、報告書を当会ホームページに掲載し、調査結果や提言に関する意見を広く募る。</p> <p>2 当会機関誌で紹介してきたさまざまな制度に関する解説について1冊のハンドブックにまとめ、関係機関に配布したことにより、包括的な情報提供ができた。当ハンドブックが活用されることで社会資源につながりにくく孤立しがちな精神障がい者と家族の生活が充実したものとなることが期待される。</p>
事業主体	<p>〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-46-13 ホリグチビル 602 特定非営利活動法人 全国精神保健福祉会連合会 TEL : 03-6907-9211 E-MAIL : hukushikai@seishinhoken.jp</p>